

振動型ポンプの開発

Keywords 拍動流、ポンプ、補助人工心臓

本研究の適用分野・用途

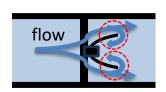
- 体内植込式補助人工心臓
- 小型送液ポンプ

□2 アピールポイント

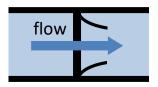
- 幅広い駆動周波数
- 小型化が容易
- 流路内に摺動部が無い
- 従来の振動型ポンプより低溶血性が 期待できる
- 人体刺激効果が期待できる

振動型ポンプは、管の軸方向 振動と逆止弁の開閉によって 送液する、構造が単純な拍動 流型ポンプである.

従来は逆止弁にJellyfish弁を 用いていたが、血液が弁を通 過する際の溶血(下図赤〇)が 危惧されるため, 大動脈弁の 構造を模擬した弁を用いること を提案している。



Jellyfish弁



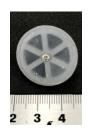
模擬弁





振動型ポンプと試験用流体回路

- ①開放タンク
- 6変位計
- ②密閉タンク
- ⑦モータ ⑧リニアスライダ
- ③流量計
- ④ゲートバルブ ⑨逆止弁,振動管
- ⑤圧力計
- ⑩防振用ベローズ



Jellyfish弁



模擬弁



近畿大学工学部 (広島キャンパス)

ロボティクス学科

教授 白井 敦(しらいあつし)



